


農学部研究シーズ2014

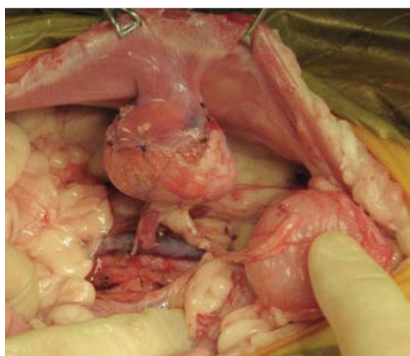
所属・職・氏名	共同獣医学科・准教授・片山 泰章	
紹介する研究シーズ名	ネコにおける腎障害バイオマーカーの確立	
キーワード	ネコ、腎機能検査、腎保存、腎移植	

シーズの「売り」は！！

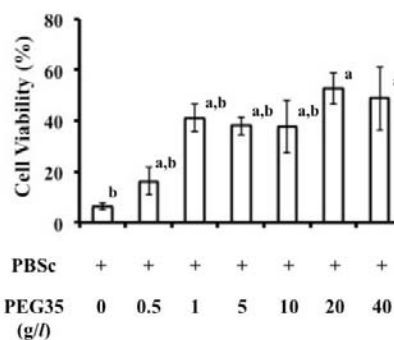
ネコの腎障害の早期診断、予防法の確立を目指す

- ① ネコは約 20%の慢性腎臓病罹患率を示し、末期腎不全に対して腎移植を適応する点でヒト医療の現状ととても類似している
- ② ネコにおける腎臓の冷却保存液の開発
- ③ 虚血再灌流傷害時における有効な腎バイオマーカーの確立
- ④ 糸球体濾過率測定や各種腎機能検査によりネコの腎機能評価が実施可能
- ⑤ ネコはヒトの前臨床モデルとしても活用できる

移植されたネコの腎臓



既存の保存液に高分子ポリエチレングリコールを添加することで細胞生存率が有意に上昇



【研究シーズの応用例・活用分野・展望】

新規腎傷害バイオマーカー、臓器保存液の開発

関連特許・関連資料等